

恵迪節

(昭和五十三年寮歌)

甲斐陽輔君 作歌・作曲

一

エイホッホッホッ

エイホッホ エイホッホ

けむりを^ふ噴き出す^だ

有^う珠^すの山^{やま}有^う珠^すの山^{やま}

地^ちをやぶる土^{つち}の力^{ちから}こぶ

エイホッホ エイホッホ

大地^{だいち}の主^{ぬし}の大^{おお}あばれ 大^{おお}あばれ

命^{いのち}が^いおしけりや

地^じべたにひれ伏^ふせ おろかもの

二

エイホッホ エイホッホ

塩^{しお}を^ふ噴き出す^だ

大^{おお}くじら 大^{おお}くじら

太平洋^{うみ}にはねる神^{かみ}の魚^{うお}

エイホッホ エイホッホ

海^{うみ}の主^{ぬし}の大^{おお}あばれ 大^{おお}あばれ

俺^{おれ}が^いこわけりや

海^{うみ}にぬかづけ おろかもの

三

エイホッホ エイホッホ

大地^{だいち}に根^ねをはる恵迪寮^{けいてきりょう} 恵迪寮^{けいてきりょう}

深雪^{みゆき}をとかす友^{とも}の血潮^{ちしお}

エイホッホ エイホッホ

二百五十^{にひゃくごじゅう}の青春^{せいしゅん}のくるい咲^ざき

若^{わか}さが^いつらけりや

銀河^{ぎんが}にさけべ おろかもの

エイホッホ エイホッホ